

第45回日本眼薬理学会

2025/9/2 <1/5>

11月29日(土) 講演会場 (山梨県立図書館 1F イベントスペース)

9:55～10:00 開会式

役割	氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
----	----	---------	-----------	-------

10:00～11:10 学会奨励賞セッション

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	北岡 康史	聖マリ医大		
	2	徳重 秀樹	千寿製薬㈱		
	3	長井 紀章	近畿大・薬学部		
演者	AW-1	大塚 健太	北里大学薬学部分子薬理学教室	新生仔ラット網膜においてペリサイト脱落后に生じる抗 VEGF 療法抵抗性血管瘤	7 3
	AW-2	安田 啓人	岐阜薬科大学薬効解析学研究室	マイトファジー促進を介したミトコンドリア機能維持による加齢黄斑変性病態の制御	7 3
	AW-3	柿崎 泰良	岩手大学	All-trans retinalの添加によって誘導される網膜色素上皮細胞死に対する各種ビタミンの異なるメカニズムを介した保護効果	7 3
	AW-4	茂泉 翔大郎	岩手大学 理工学部 視覚神経科学研究室	チャネルキネティクスが視覚再建に及ぼす影響	7 3
	AW-5	福田 佳子	山梨大学医学部附属病院	ポリブ状脈絡膜血管症におけるアフリベルセプト8mgとプロルシズマブの導入期治療後経過の比較	7 3
	AW-6	陳 婉晶	山梨大学	Investigation of the Pathogenic Mechanisms of Optic Neuropathy Induced by Particulate Matter 2.5	7 3
	AW-7	大谷 雛瑚	島根大学医学部附属病院	限局性腋窩多汗症治療薬の関連が疑われた片眼性散瞳の二例	7 3

11:25～12:45 シンポジウム 1
[網膜・視神経変性疾患の新規標的開拓と治療戦略]

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論	
座長	1	小沢 洋子	藤田医大東京・アイセンター			
	2	原田 高幸	東京都医学総合研究所・視覚病態プロジェクト			
演者	SI-1	寺尾 亮	東京大	マクロファージ老化をターゲットとした加齢黄斑変性の新規治療戦略	15	0
	SI-2	志賀 由己浩	モントリオール大	カルシウムを標的とした緑内障の新規治療戦略	15	0
	SI-3	篠崎 陽一	東京都医学総合研究所・視覚病態プロジェクト	シナプス接合を標的とした新規緑内障治療戦略	15	0
	SI-4	瀧原 祐史	熊本大	老化関連疾患である緑内障へのアプローチ	15	0
総合討論						20

11月29日(土) 講演会場 (山梨県立図書館 1F イベントスペース)

13:00～14:00 ランチョンセミナー 1
[緑内障治療継続のためにできること]

共催: 千寿製薬株式会社

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	柏木 賢治	山梨大		
演者	LSI-1	鈴木 夢央	千寿製薬株式会社	製剤開発の立場から	
	LSI-2	溝上 志朗	愛媛大	臨床医の立場から	

14:15～15:15 特別講演 1

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	柏木 賢治	山梨大		
演者	SL1	小泉 修一	山梨大・院医・薬理学	緑内障の分子病態におけるグリア細胞の役割	

15:25～16:05 一般口演 1
[基礎薬理・その他]

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	富田 浩史	岩手大学理工学部生命コース		
	2	高島 由季	順天堂大学薬学部創剤学分野		
演者	OI-1	井上 由美	京都大学医学部附属病院	遺伝性黄斑変性疾患であるMalattia Leventineseの病態メカニズム解明および治療法検討	7 3
	OI-2	柏木 広哉	静岡県立静岡がんセンター眼科	県立静岡がんセンターにおける、抗体薬物複合体による眼部副作用対策の現状	7 3
	OI-3	田川 義晃	北海道大学大学院医学研究院眼科学教室	麻酔下送風による新規ドライアイモデルマウスの検討	7 3
	OI-4	谷津 智史	帝京大学	VDRは水晶体上皮細胞における細胞老化の新規制御因子である	7 3

16:20～17:20 アフタヌーンセミナー
[緑内障治療のcommon player β ブロッカーを探索する]

共催: 大塚製薬株式会社

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	柏木 賢治	山梨大		
演者	AS-1	堀之内 孝広	国際医療福祉大 成田薬学部	薬理学的立場から見た β ブロッカーの特徴とこれからの役割	
	AS-2	柏木 賢治	山梨大	β ブロッカー点眼治療のリアルワールド	

11月29日(土) 講演会場（山梨県立図書館 1F イベントスペース）

17:30～18:50

教育セミナー

[眼局所薬の基本と臨床の課題とこれから]

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論	
座長	1	鈴木 貴明	山梨大学病院・薬剤部			
	2	東出 朋巳	金沢大			
演者	ES-1	阪元 明日香	参天製薬㈱	開発者からみた眼局所薬の薬理学的特性と開発上の留意点	17	3
	ES-2	鈴木 貴明	山梨大学病院・薬剤部	眼に作用する薬剤の基礎と薬学的管理について	17	3
	ES-3	井上 賢治	井上眼科病院	臨床眼科医からみた眼局所薬の現在の問題点と対応策	17	3
	ES-4	原ノ園 祐	千寿製薬㈱	これからの眼局所薬の開発展望	17	3

18:50～19:10

総会・次期総会長挨拶・学会奨励賞受賞式

役割		氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論	

11月30日(日) 講演会場 (山梨県立図書館 1F イベントスペース)

10:00～10:40 一般口演 2
[網膜・緑内障]

役割	氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	中澤 徹	東北大	
	2	中原 努	北里大・薬学部	
演者	O2-1	柏原 俊英	北里大学薬学部分子薬理学教室	ラットmethylglyoxal誘発網膜傷害においてミューラー細胞のYAPの活性化は網膜の酸化ストレスを軽減する 7 3
	O2-2	森 麻美	帝京大学薬学部 医薬品作用学研究室	Tunicamycin 誘発小胞体ストレスはラット網膜における内皮依存性血管拡張作用を減弱させる 7 3
	O2-3	谷 侑利	参天製薬株式会社	サルにおける新規FP/EP3受容体作動薬セペタブロスト点眼液の眼圧下降作用に対するEP3受容体活性化の寄与 7 3
	O2-4	北岡 康史	聖マリアンナ医科大学	TNF誘発視神経障害におけるSARM1の役割と局在 7 3

10:55～11:55 特別講演 2

役割	氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	石田 晋	北海道大	
演者	SL2	松木 雄	参天製薬㈱	製薬企業における眼薬理 ～創薬への思い～

12:10～13:10 ランチョンセミナー 2
[近視急増の時代。近視抑制治療のUpdate]

共催: 参天製薬株式会社

役割	氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
演者	LS2-1	稲葉 隆明	参天製薬株式会社	リジュセア®ミニ点眼液0.025%の開発における試行錯誤 ―製剤設計を支えた薬理・薬物動態データの活用―
	LS2-2	柏木 賢治	山梨大	近年の近視の実態

13:25～14:45 シンポジウム 2
[これからの眼科領域の創薬の課題と対策]

役割	氏名	所属(掲載用)	(演者のみ)演題名	発表・討論
座長	1	望月 修一	山梨大・総合研究部医学域臨床研究支援講座	
	2	嶋澤 雅光	岐阜薬科大・薬効解析学／岐阜薬科大・バイオメディカルリサーチ講座	
演者	S2-1	嶋澤 雅光	岐阜薬科大・薬効解析学／岐阜薬科大・バイオメディカルリサーチ講座	後眼部疾患に対する低分子創薬アプローチ 15 0
	S2-2	有馬 充	医薬品医療機器総合機構	ドラッグ・ロス解消に向けた国及びPMDAの取り組み 15 0
	S2-3	池田 華子	大阪医薬大	後眼部疾患に対する創薬の実践と展望 ―神経保護薬の開発経験から 15 0
	S2-4	加藤 浩晃	デジタルハリウッド大・大学院／アイリス㈱	SaMD (プログラム医療機器) について 15 0

総合討論				20
------	--	--	--	----

11月30日(日) 講演会場 (山梨県立図書館 1F イベントスペース)

14:45～14:50 閉会式

役割

氏名

所属(掲載用)

(演者のみ)演題名

発表・討論

第45回日本眼薬理学会

謹啓

時下、ますますご清栄のことお慶び申し上げます。また平素より格別のご協力に厚く御礼申し上げます。

この度、第45回日本眼薬理学会を、2025年11月29日（土）～11月30日（日）の2日間、甲府駅北口近くの山梨県立図書館において開催させていただきます。本学会のテーマは「社会変化に合わせた新しい眼薬物治療の探求」とさせていただきます。日本眼薬理学会は、基礎と臨床、産と学というさまざまな立場の皆様が眼薬理学という共通の土台において新しい薬物治療の開発や薬物を通して患者貢献を目指す他にはない非常に魅力的な学会です。

学会長は薬理学の専門家と眼科学の専門家が交互に努めておりますが、今回は眼科臨床医である私が努めさせていただきますので、少し眼薬理はハードルが高いとお感じの皆様にもその魅力を感じて頂き、日々の診療や業務などにご活用できるようなプログラムを構成いたしました。

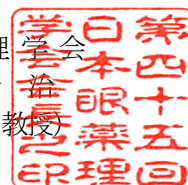
特別講演としては山梨大学医学部長、薬理学教室教授でグリア細胞を主テーマとして多くの成果を挙げられている小泉修一先生と参天製薬ご所属で前日本眼薬理学会理事長の松木雄先生のお二人にお願いしております。また2つのシンポジウムと1つの教育プログラムを企画しております。一般プログラムとしては学会奨励賞選考セッションと一般口演の演題を合計15台を予定しております。

山梨で本学会を開催するのは故塚原重雄先生が1991年に第11回会長として開催して以来4半世紀ぶりとなります。ご参加の皆様が有意義な時間を過ごされるよう関係者一同尽力致したいと思っておりますので、多くの皆様にご参加頂きますよう心からお願いいたします。

謹言

2025年9月吉日

第45回日本眼薬理学会
会長 柏木 賢
(山梨大学医学部眼科学教室 教授)



本件に関するお問合せ等は以下にお願いいたします

第45回日本眼薬理学会 学会運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

事業共創部 コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

TEL:06-4964-8869 FAX:06-4964-8804 E-mail: jsop45-sponsor@jtbcom.co.jp

※運営事務局は在宅勤務を実施しております。

お問い合わせは、原則メールでお問い合わせいただきますようお願い致します。

山梨大学医学部眼科学教室

郵便番号 409*3898

山梨県中央市下河東 1110

055-273-1111 (内線 2372)

電子メール: sakikok@yamanashi.ac.

開催概要

- 学会名称
第45回日本眼薬理学会
公式ホームページ：<https://convention.jtbcom.co.jp/jsop45/>
- 会 期
2025年11月29日（土）・30日（日）
- 会 場
山梨県立図書館
〒400-0024 山梨県甲府市北口2丁目8-1
TEL:055-255-1040
- 参加人数
約230名（予定）
- 組織構成
会 長：柏木 賢治（山梨大学医学部眼科学教室 教授）

主 催：山梨大学医学部眼科学教室
〒409-3898 山梨県中央市下河東1110
- プログラム

日程	時	講演会場
11月29日（土）	午前	学会奨励賞セッション、シンポジウム
	昼	ランチョンセミナー
	午後	特別講演、教育セミナー アフタヌーンセミナー、一般口演、総会
11月30日（日）	午前	特別講演、一般講演
	昼	ランチョンセミナー
	午後	シンポジウム

学会登録のお知らせ：参加登録を現在受け付けております。

登録はオンラインとなっております。以下からご登録をいただけますと幸いです。

現在事前登録は終了しておりますのでご了解ください。

[第45回日本眼薬理学会 The 45th Annual Scientific Meeting of the Japanese Society for Ocular Pharmacology](https://convention.jtbcom.co.jp/jsop45/registration.html)
<https://convention.jtbcom.co.jp/jsop45/registration.html>

参加区分課税区分事前登録直前・当日登録

参加区分	事前参加登録	直前・当日参加登録	税区分
会員 *1	6,000 円	8,000 円	不課税
非会員	8,000 円	10,000 円	10%税込
薬剤師、看護師、視能訓練士、 後期研修医、医師の大学院生 *2	2,000 円	2,000 円	10%税込
初期研修医、学生（医師以外の大学院生含む）*2	無料		-
懇親会費	8,000 円		10%税込

＜初期研修医、学生(医師以外の大学院生含む)以外の方の抄録集は、参加登録費に含まれます＞

※ 1 日本眼薬理学会の会員となります。

※ 2「薬剤師、看護師、視能訓練士、後期研修医、医師の大学院生」「初期研修医、学生(医師以外の大学院生含む)」の区分を選んだ方は、主任教授または所属長等の証明書または学生証の写しの提出が必要です。

参加登録時に登録区分証明書[PDF]をダウンロードし、必要事項を記入、所属長の署名・捺印後、アップロードしてください。

＜懇親会につきまして＞

日時:2025 年 11 月 29 日(土)19:30～21:30

会場:リストランテ バローロ(山梨県立図書館から徒歩約2分)

参加費:8,000 円(10%税込)

定員: 50 名 ※定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。